

いの町障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1 計画作成機関（任命権者）

いの町（いの町長）及びいの町教育委員会（いの町教育長）

2 評価年度

令和4年度

3 目標に対する達成度

（1）採用に関する目標（実績値は令和4年6月1日時点）

機関	目標	目標値	実績値
いの町	令和4年6月1日時点で 実雇用率2.7%とする	2.7%	実雇用率 2.45%
いの町教育委員会			実雇用率 1.19%

・対象となる障害者の退職等により、目標値未達成となった。

（2）定着に関する目標

機関	目標	備考
いの町	なし	今後、計画期間の開始日以降に採用した障害者である職員の定着状況データを把握
いの町教育委員会		

（3）ワーク・エンゲージメントに関する目標

機関	目標	目標値
いの町	計画初年度に実施したアンケート調査による基準を上回る	令和2年度アンケート結果と比べ、満足の割合を増加させる
いの町教育委員会		

・概ね改善傾向にある。アンケート結果については次のとおり

質問区分	令和2年度	令和4年度
働くことへの全体評価	62%	75%
仕事内容	50%	62%
業務量	50%	50%
物理的な作業環境	25%	50%
相談体制	75%	87%
障害への配慮	62%	87%

※備考 令和2年度は対象者10名のうち8名が回答
令和4年度は対象者9名のうち8名が回答

4 取組内容の実施状況

(1) 障害者の活躍を推進する体制整備

- ・障害者雇用推進者、人事担当部署の責任者等を構成員とする「障害者雇用推進チーム」を設置し、チーム会を実施した。

(2) 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

- ・町で行う定型作業についての意見交換をチーム会で行った。
- ・チーム会で障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出のため、町で行う定型作業の洗い出しを行った。
- ・洗い出しの結果を受け、新たに町立図書館での雇用に向けた現地確認、業務への支障等について確認を行った。

(3) 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

- ・障害のある常勤職員については、本人の適性を考慮した配置を行い、職務に従事させている。
- ・障害のある会計年度任用職員の採用を行い、本人の適性を考慮した業務量、業務時間により職務に従事させている。